

令和5年度
事業報告書

令和6年5月
一般財団法人 西日本産業衛生会

令和5年度事業報告書

<はじめに>

令和5年度の日本経済は、コロナウィルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」へ引き下げられ行動制限が解除されたことにより、インバウンドの復活をはじめとした通常の経済活動が再開され、賃金上昇を背景にした個人消費を中心に景気は回復基調に転じてきました。今後もインバウンド消費などサービス輸出が拡大し、全体では増勢が続くと見込まれますが、一方では、円安による物価高や中東情勢の混乱、ウクライナ問題の停滞化などによる海外経済の減速による景気の下振れリスクが高まる懸念は多々あり、今後の情勢は不透明と言わざるを得ません。

かかる中当財団は、新型コロナウイルスの感染症5類移行後も引き続き感染対策に万全の体制を取りながら質の充実を図り競合他機関との差別化を目指し、事業展開を行ってまいりました。永年の課題でありました、大分労働衛生管理センターの健診バス駐車場・受診者及び従業員駐車場を購入することができ、大分での安定経営の基盤が整いました

令和6年度の方針につきましては、主に「法令等遵守態勢の強化」、「組織力の強化」「業務改善」の3つを主要施策と位置づけ取り組んでまいります。

- ① 「法令等遵守態勢の強化」についてですが、令和5年度に新たに改編いたしましたコンプライアンス・プログラムを確実に実践することにより、コンプライアンスマインドの醸成に取り組めます。なかでも、個人情報の取り扱いに関しましては、更に厳格に対処いたします。
- ② 「組織力の強化」については、各種法改正により精度管理の維持や標準化が求められており、当財団の永続的な存続を目指す取り組みとして、本部組織の再編と新たに品質管理部を新設し強化を図ってまいります。当財団の基幹事業であります健診施設の組織体制の充実を図り、多くの医療職が今まで以上に施設運営に携わり多様な顧客ニーズに応じていく体制を整備いたします。
- ③ 「業務改善」については、前年は同一労働同一賃金などの課題を改善し、働き方改革の取り組みを行ってきました。さらにシステム化による業務の効率化と職員及び顧客満足度の向上に取り組んでまいります。また、投資計画に沿った設備・健診機器等の更新に加え、システム化・デジタル化によるサービス機能の向上について検討を進めてまいります。

以下に令和5年度の事業活動について記述いたしますが、厳しい経営環境の中、関係各位のご理解とご協力により、当年度も前年度に引き続き延べ受診者数が50万人を超えることができました。各部門で相応の実績を残すことが出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

1. 内部体制の整備

(1) 研修

健康診断業務に対するニーズの多様化・高度化に対応する為、各種学会・講習会などに積極的に参加し、専門知識・技術・技能の習得に励みました。

全国労働衛生団体連合会・日本産業衛生学会・日本作業環境測定協会・日本総合健診医学会など諸団体が主催する学会・研究会・講習会に、医師・保健師・コメディカル職員等が多数参加し、延べ473名が外部研修を受講したほか、社内研修会には延べ304名が参加致しました。

(2) 施設・機器の整備等（主な更新機器は別紙Ⅰのとおりです）

令和5年度も健診内容の充実と精度向上のため、各施設の必要に応じた医療機器の新設・増設・更新を行いました。また、北九州産業衛生診療所では婦人科検診車の更新を行い、より効率よく検査できる体制が整いました。

2. 事業活動状況（別紙Ⅱに詳しい数値を示しております）

（公益事業）

(1) 産業保健事業

働く人々の健康づくり・健康管理のため、契約事業場と協力しながら産業医・保健師活動を行っております。ストレスチェック制度の施行や、長時間労働に対する医師の面接指導の法制度化、有所見率の改善に向けた取組の促進などにより、産業医の活動時間が大幅に増大する一方、全国的な産業医有資格者の不足・偏在によって、産業医有資格者の確保が非常に難しくなっておりますが、当財団では産業衛生学会により、産業衛生専門医研修施設認定を受けるとともに、実践経験豊富な専門産業医および労働衛生コンサルタントによるティーチング制度を導入し、より良質のサービス展開のために産業医・産業保健の品質向上活動を続けています。また地元、産業医科大学の全面的なご協力を得ながら意欲ある優秀な産業医をご推薦いただき、企業ニーズへの対応・最新情報の提供などの活動を展開してまいりました。その結果、契約先数は753事業場となっております。

(2) 健康情報発信および相談事業

①無料セミナーの実施

健康および労働環境に関するセミナーを通じて、周辺企業および住民の健康に関する普及啓発活動を行う事を目的としますが、健康企業研究会「東田塾」は、北九州・福岡・大分において延べ9回開催し、172社（延べ数）の参加となりました。その他オンデマンドによるセミナーは、231名の参加となりました。

セミナー名 (開催地)	参加企業	開催月	セミナーの内容
働く人と職場の健康づくりセミナー (オンデマンド)	163名	令和5年5月	企業が守るべき安全配慮を考える ・法律とガイドラインに基づいて推進する職場の喫煙対策と安全配慮義務 ・ワークエンゲージメント向上のためのストレスマネジメント ・エイジフレンドリーな職場づくり
東田塾 (北九州)	22社	令和5年6月	・マインドフルネス
〃 (福岡)	20社		
〃 (大分)	19社		
東田塾 (大分)	17社	令和5年10月	・治療と仕事の両立支援
〃 (福岡)	13社		
〃 (北九州)	20社		
働く人と職場の健康づくりセミナー (オンデマンド)	68名	令和6年1月	・事業場における治療と職業の両立支援
東田塾 (北九州)	23社	令和6年2月	・怒りのマネジメントによるハラスメント対策
〃 (福岡)	19社		
〃 (大分)	19社		

②健康情報誌の無償配布

「健康情報誌 あんしん通信」の紙面を刷新しタイトルも「まもる」に変更し、北九州版・福岡版・大分版に分けて、より充実した内容で有用な健康情報を提供する事としました。年間3回18万部を発行いたしました。

③健康等に関する相談対応

病気や障害に起因するさまざまな社会生活上の心配事、患者が抱えている問題、悩み等の問題解決のために、社会福祉の立場から看護師及び保健師を相談員として配置し、無料で相談に応じています。

(3) 健診結果等の集計

労働衛生機関として、地域によりよい健康管理サービスの提供を行う為、健康診断結果等を集計分析し、医師・保健師・作業環境測定士・看護師等の専門家が、各種関係団体の研究会・研修会などへ参加して、研究成果を発表しておりますが、本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により発表機会が限定され、例年に比べて減少いたしました。また、昨年引き続き「事業年報」を発刊いたしました。

(主な研究発表は別紙Ⅲの通りです)

(収益事業)

(1) 健康診断事業

基幹事業のひとつである健康診断については、受診者総数延べ528,030人となりました。

健診種別毎の概要は以下の通りです。

一般健診

222,998人の法定健診を実施し、前年対比では101%となっています。

① 協会けんぽ健診

平成19年度より、当財団4施設すべてで実施しています。受診者123,508人となり、前年実績比108%となっています。

② 生活習慣病健診

生活習慣に起因する3大疾病の発見を目的として、法定健診にさらに項目を追加した健康診断ですが、当年度の受診者は48,445人となり、前年実績比108%となりました。

③ ドック健診

一泊ドックを含む総合健診で、多くは当財団と健康保険組合が契約して、組合員・配偶者が受診機関を個人選択する健診です。当年度の受診者は26,986人で、前年実績比102%となりました。今後も多様化するニーズの把握と、お客様の満足度の向上に努めます。

④ P E T健診

最先端のがん検診の1つとして、地域での認知度も向上していますが、当年度の受診者は4,443人で、前年実績比98%となっております。

平成16年の開設以来、累計受診者は延べ82,568人となりましたが、引き続きP E Tによるがん検診の有効性を啓蒙し、地域社会からの「がん撲滅」に貢献してまいります。

⑤ 付加健診

基本健診に付随するオプション検査ですが、近年特に乳がん・子宮がん等への関心の高まりにより増加傾向にあります。当年度実績は279,419件、前年実績比105%となっています。今後も最新の医療情報に基づいたオプション検査の提供に努めます。

⑥ 住民健診（含む特定健診）

地元医師会・官公庁との連携を深めその使命を果たしました。当年度の受診者は17,538人となり、前年実績比112%となりました。

⑦ 再検査・二次検査

一次健診の事後フォローとして、受診者への的確なご案内を心がけております。受診者にご負担を掛けないように一次検査の精度・判定を的確にする努力を今後も続けます。当年度の受診者は1,103人と前年実績比110%となりました。

⑧ 特殊健診

特殊業務に関する法令に基づく健診ですが、企業外労働衛生機関として、必要な健診を産業医・保健師・また労働衛生コンサルタントと連携し的確にご支援することは重要な業務のひとつと考えております。当年度の受診者は83,009人、前年実績比で104%となりました。

⑨ 外来診療

当年度の受診者は714人、前年実績比では68%となりました。

(2) 環境測定事業

作業環境・煙道排ガス・石綿その他の分析・測定業務に取り組んでおります。作業環境測定については12,830件（前年比116%）、石綿については、3,560件（前年比106%）となりました。

また、平成24年度に大阪以西では初めての認定機関となった作業環境測定士登録講習については年間23回・合計234名の講習を実施したほか、26年度から開始した作業主任者技能講習についても年間24回・合計818名の講習を実施しました。

冒頭に記述致しましたとおり、厳しい経営環境の中、業務全般に亘って概ね計画通り達成できました。また、前年度に対しても大きく伸長する事が出来ました。

今後とも関係各位の皆様の変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げまして、令和5年度の事業報告とさせていただきます。

別紙 I

令和5年度 主要設備機器の整備状況

北九州健診診療所

(機器)

・ 無散瞳デジタル眼底カメラ CR-2AF	1	2023.	5	更新
・ 自動身長計付体組成計 DC270AN	1	2023.	5	更新
・ オートケラトレフракトメーター KR-1	1	2023.	6	更新
・ 卓上遠心機 S300T	1	2023.	10	更新
・ カラープリンタ SHARP BP-50C55	1	2023.	9	新規

PET健診センター

(機器)

・ HPLC用放射能検出器 US3300	1	2023.	8	更新
・ 放射性薬剤投与器 AI300	1	2024.	2	更新
オンライン資格確認システム	1	2023.	7	新規

北九州産業衛生診療所

(車両)

・ 婦人科検診車 (12号車)	1	2023.	5	更新
-----------------	---	-------	---	----

(機器)

・ 尿分析装置 US-1200	1	2023.	6	新規
・ 超音波診断装置 ARIETTA 750SE	1	2023.	10	更新
・ 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-1200N	3	2023.	10	新規
・ 血圧脈波検査装置用form@ネットPCサーバ	1	2024.	3	新規
・ 自動視野計 アイテスcan	1	2024.	3	新規
・ 無散瞳デジタル眼底カメラ CR-2AF	1	2024.	3	更新
・ 心電計 C340	2	2023.	4	更新
・ 心電計 C340BX	1	2023.	5	更新
・ 尿分析装置 US-1200	1	2023.	6	新規
・ 心電計 C340BX	2	2023.	7	更新
・ オシロメーター AA-K1A	1	2023.	9	更新
・ 聴力検査用ボックス YS41型	1	2023.	9	新規
・ 心電計 C340BX	1	2023.	11	更新
・ コンパクト視力計 CA-1000	1	2024.	2	更新
・ 内視鏡DICOMゲートウェイ	1	2024.	3	更新
・ 発動発電機 10HDKCC	1	2023.	4	更新
・ 発動発電機 Onan5.5Kva	1	2023.	4	更新
・ 発動発電機 オナン 6.5HDKAT	1	2023.	5	更新
・ 発動発電機 オナン 6.5HDKAT	1	2023.	6	更新
・ 発動発電機 オナン 12HDKCD/200V	1	2023.	6	更新
・ カラープリンタ SHARP BP-50C55	1	2023.	9	新規
・ 電子レジスター 自動釣銭機 FS-3055-S	1	2023.	5	新規
・ 防犯カメラ・センサーライト一式	1	2024.	3	新規

大分労働衛生管理センター

(土地・建物)

・ 大分市大字小池原字女夫池1231-1 5936.93㎡	1	2023.	10	新規
・ 事務所 (旧NTT西日本) 241.44㎡	1	2023.	10	新規
・ 倉庫 (旧NTT西日本) 871.45㎡	1	2023.	10	新規
・ 車庫 (旧NTT西日本) 360.78㎡	1	2023.	10	新規
・ 車庫 (旧NTT西日本) 37.59㎡	1	2023.	10	新規
・ 物置 (旧NTT西日本) 16.50㎡	1	2023.	10	新規

(機器)

・ 超音波診断装置 ARIETTA 750VE (プローブ3本含)	1	2023.	5	更新
・ オートボイス NiceCall MRAD MRAD-A32S/S3型	1	2023.	8	新規
・ 消化器内視鏡システム一式 EVIS X1	1	2023.	8	更新
・ 上部消化管汎用ビデオスコープ GIF-1200N	4	2023.	8	更新
・ 多機能心電計 C800F	1	2023.	8	更新
・ 電子コンパックス探触子 TGT-C253	1	2023.	9	更新
・ 無散瞳デジタル眼底カメラ CR-2AF	1	2023.	9	更新

・ コンパ°外視力計 CA-1000	4	2024.	2	更新
・ 電子ス°イロメーター HI-801	1	2024.	2	更新
・ 超音波診断装置 ARIETTA650	1	2024.	3	新規
・ ホ°ジ°オメーター AA-MIC	1	2024.	3	更新
・ 尿自動分析装置 US-1200	4	2023.	7	新規
・ ホ°ジ°オメーター AA-K1A	3	2023.	8	更新
・ 心電計 C340BX	3	2023.	11	更新
・ 発動発電機 12HDKCD/200V	1	2024.	2	更新
・ 発動発電機 6.5HDKAT/100V	1	2024.	2	更新
・ カラー複合機 Apeos C3570	1	2023.	4	更新
・ カラー複合機 CANON iR ADVANCE DX C5840F	1	2023.	7	更新
・ カラープリンタ SHARP BP-50C55	1	2023.	9	更新

福岡健診診療所

(設備)				
・ 6F画像系ネットワークLAN工事	1	2024.	3	更新
(機器)				
・ 上部消化管汎用ビ°テ°オスコープ GIF1200N	2	2023.	5	更新
・ 上部消化管用経鼻スコープ EG-6400N	2	2023.	5	更新
・ 多機能心電計 C800F	1	2023.	5	更新
・ 高圧洗浄滅菌器 LA-220	1	2023.	6	更新
・ 超音波画像診断装置 Aplio a Verifia	1	2023.	9	更新
・ 高周波リニア°プロープ° PLT-704SBT	1	2023.	9	更新
・ 無散瞳°ジ°タル眼底カメラ CR-2AF	1	2024.	3	更新
・ フルオート非接触眼圧計 TX-20P	1	2024.	3	更新
・ 超音波診断装置 Aplio a Verifia	1	2024.	3	増設
・ 自動視野計 アイ°scan	1	2024.	3	新規
・ カラープリンタ SHARP BP-50C55	1	2023.	9	更新
・ シュレッター PD-F65P-LM	1	2024.	1	更新
・ 複合機 C3570	1	2024.	2	更新

環境測定センター 八幡事業部

(機器)				
・ 水銀測定装置 HG-400-250D	1	2023.	8	更新
・ ガ°スクロマトグラフワークステーション用PC	1	2023.	10	更新
・ X線回折装置 Empyrean	1	2023.	12	更新
・ ガ°スサンプラー P300-GMB	1	2023.	12	更新
・ マスクフィットテスター PortaCount8048	1	2023.	12	増設
・ ローボ°リウムホ°ンプ° LVS-30	3	2024.	2	増設
・ タブレット型PC SurfacePro9	1	2024.	2	増設

環境測定センター 大分事業部

(機器)				
・ 実体顕微鏡 SMZ800N	1	2023.	4	新規
・ ガ°スクロマトグラフ用GCワークステーション LabSolutionsDB	1	2023.	5	更新
・ 高速液体クロマトグラフ用検出器 VWD-3400RS	1	2023.	8	更新
・ X線回折装置 Empyrean	1	2023.	12	更新
・ マスクフィットテスター PortaCount8048	1	2023.	12	新規
・ ガ°スクロマトグラフ分析装置 Agilent-8890	1	2024.	2	更新
・ 講習用ノートPC① 富士通 FMVUXH1B	2	2023.	7	新規

事務センター

(機器)				
・ 画像参照端末5M2面 (読影センター)	1	2023.	4	新規
・ 画像参照端末3M2面 (読影センター)	1	2023.	4	新規
・ ストレスチェックシステム用スキャナ	1	2023.	4	更新
・ シュレッター AFS-3350C-W	1	2023.	7	更新

＜事業活動状況＞

(公益事業)

区 分		令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	前年対比	備考
(1)産業保健事業	実施事業場	727	760	753	104%	
(2)健康情報発信	健康情報誌	195,000	195,000	180,000	92%	発行部数

(収益事業)

区 分		令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	前年対比	備考
健康診断	一 般 健 診	220,613	219,404	222,998	101%	人員
	協会けんぽ健診	113,865	113,583	123,508	108%	〃
	生活習慣病健診	44,698	45,872	48,445	108%	〃
	ド ッ ク 健 診	26,495	25,948	26,986	102%	〃
	P E T 健 診	4,513	4,516	4,443	98%	〃
	付加健診(注)	(265,351)	(212,972)	(279,419)	105%	件数
	特定・住民健診	15,643	29,015	17,538	112%	人員
	再検査・二次検査	1,007	957	1,103	110%	〃
	特 殊 健 診	79,709	85,048	83,009	104%	〃
	外来診療(注)	(1,051)	(930)	(714)	68%	〃
合 計		506,543	524,343	528,030	104%	(注)延べ受診人員
環境測定	作 業 環 境	11,086	11,615	12,830	116%	件数
	煙 道 ガ ス	536	740	480	90%	〃
	石 綿	3,362	3,690	3,560	106%	〃
	そ の 他	17,309	16,535	17,426	101%	〃
	合 計	32,293	32,580	34,296	106%	件数

(注)：健康診断合計には、()内数値(付加健診及び外来診療)を除き、一般健診については有害業務従事者の重複健診、協会けんぽについては付加健診・がん健診ほかの重複受診者を含む延べ人員を表示。

< 事業活動内訳 >

(1) 健康診断

区分	科目名	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	備考
一般健診	定期①	155,061	157,478	155,208	
	定期②	13,364	13,158	14,303	
	特定業務	44,059	41,248	44,200	
	雇入時健診	8,129	7,520	9,287	
	小計(一般健診)	220,613	219,404	222,998	
協会けんぽ健診	一般健診	92,467	92,709	96,134	
	付加健診	2,372	2,361	2,635	
	乳がん	7,326	6,724	7,663	
	子宮がん	9,824	9,977	14,340	
	肝炎ウイルス検査	1,826	1,812	2,736	
	小計(協会けんぽ健診)	113,865	113,583	123,508	
生活習慣病健診		44,698	45,872	48,445	
ドック健診	日帰り人間ドック	25,644	25,195	26,182	
	一泊ドック	851	753	804	
	小計(ドック健診)	26,495	25,948	26,986	
PET健診		4,513	4,516	4,443	
付加検査(オプション)		265,351	212,972	279,419	
特定・住民健診		15,643	29,015	17,538	
再検・二次検査		1,007	957	1,103	
特殊健診	じん肺	8,112	7,564	8,259	
	歯牙	1,496	1,295	1,665	
	鉛	815	826	668	
	有機溶剤	16,140	18,450	16,752	
	特定化学物質	26,707	27,031	28,094	
	高気圧	359	152	312	
	電離放射線	2,909	1,235	2,913	
	石綿	2,414	2,506	2,509	
	その他特殊	20,472	25,750	21,550	
	特殊二次	53	29	60	
	管理手帳	232	210	227	
小計(特殊健診)		79,709	85,048	83,009	
小計(外来)		1,051	930	714	

(2) 環境測定

	科目	令和4年度実績	令和5年度計画	令和5年度実績	備考
作業環境	粉じん	2,077	2,260	2,348	
	特定化学物質	3,303	3,273	3,740	
	金属	652	830	750	
	有機溶剤	2,984	2,991	3,578	
	騒音	955	1,026	1,096	
	照度	12	24	11	
	事務所管理	12	35	69	
	局所排気定期点検	627	643	695	
	作業環境診断	3	10	15	
	その他	461	523	528	
小計		11,086	11,615	12,830	
煙道排ガス	煤じん	156	235	113	
	(特検)鉛	125	238	76	
	窒素酸化物	161	232	95	
	その他	94	35	196	
	小計	536	740	480	
その他	排水	474	529	467	
	飲料水	62	81	49	
	産業廃棄物	2	0	43	
	その他	5,726	4,925	5,657	
	(特検)鉛	0	0	0	
	(特検)有機溶剤	11,045	11,000	11,210	
	石綿	3,362	3,690	3,560	
小計		20,671	20,225	20,986	
合計		32,293	32,580	34,296	

健診部門 (研究発表)

- (1) 日 時 2023年9月27日 (水)
 場 所 WEB開催
 講演 会 第372回 北九州画像診断部会
 発表 題 名 認知症の核医学画像診断
 発表 表 者 北九州健診診療所 PET画像診断部 センター長 古賀 博文
- (2) 日 時 2024年1月7日 (日)
 場 所 九州大学病院 6階カンファレンス室
 講演 会 2023年度 日本小児血液・がん学会 地区セミナー
 発表 表 題 名 当科で経験した小児鞍上部腫瘍の診断契機に対する検討
 発表 表 者 北九州産業衛生診療所 非常勤医師 浅井 完

環境部門

- (1) 日 時 2023年7月13日(木)～2023年7月14日(金)
 場 所 福岡県糸島市グロカホテル糸島
 学会・研究会名 令和5年度九州支部作業環境測定技術研修会
 発表 表 題 名 スキン取扱い作業場の化学物質の自律的管理に向けた各種リスクアセスメント評価手法の比較検討
 発表 表 者 環境測定センター大分事業部 環境測定士 楳山 優樹
- (2) 日 時 2023年7月13日(木)～2023年7月14日(金)
 場 所 福岡県糸島市グロカホテル糸島
 学会・研究会名 令和5年度九州支部作業環境測定技術研修会
 発表 表 題 名 溶接作業従事者におけるマスクフィットテストの実施事例と、現状の問題点について
 発表 表 者 環境測定センター北九州事業部 環境測定士 市後崎 隆則
- (3) 日 時 2023年11月8日(水)～2023年11月10日(金)
 場 所 茨城県水戸市大工町1-2-1 水戸市民会館
 学会・研究会名 第44回日本作業環境測定学術大会
 発表 表 題 名 スキン取扱い作業場の化学物質の自律的管理に向けたリスク評価方法の検証と今後の課題
 発表 表 者 環境測定センター大分事業部 環境測定士 楳山 優樹
- (4) 日 時 2023年11月8日(水)～2023年11月10日(金)
 場 所 茨城県水戸市大工町1-2-1 水戸市民会館
 学会・研究会名 第44回日本作業環境測定学術大会
 発表 表 題 名 溶接作業従事者におけるマスクフィットテストの実施事例と、現状の問題点について
 発表 表 者 環境測定センター北九州事業部 環境測定士 市後崎 隆則